忠[illegible]記　大

六ノ八三
共八

南三五号

F 6
カ−64

阿蘭陀流膏薬極ノ方

ヱミフラストノ部（カタキコウヤクノブナリ）

○デベミスイブン （冷性）

紫旦 五匁
辰砂 一匁
乙切（イヘリコム）草油 十匁
竜脳 六ト
黄土 十匁
白ミ沙（ロウサロニ）油 同
楢ノ油 十匁
蝋 四十目

右八味香油ニ而ヨキ加減ニ子リ合功能ハ瘡腫物ノ痛ヲ留メ悪血ヲ押散スナリ

494.2
K2
6
No. 109
慶應義塾大学医学情報センター 昭和47年7月13日
富士川文庫
2994

突疵ニモ右ニモ一切ノ瘡ニ害日ヲ益ニ害日ヲ良薬ナリ
但シ加減アリヱシフラストヨリヤワラカニヱシクヱニ
ヨリハカタメニ子ルナリ此外功能ヲヒタヽシ

亦方

赤白豆（十匁） 赤葯花（十二匁） 樟脳（四匁）
蝋（一斤半） タブノ実油（六十目） 赤土（八匁）
タブノ実（乾テ八匁） 葯花蕊（ワアトロヽケサ）
右子リヤケ功能前ニ同シ

亦方

白葯花（六十目） 楠実油（同） 小茴香根汁（コアヲイノ子）（同）

大葵根（一撮） カウライ百合葉（同） 川柳葉（同）
楠木葉（一撮） 山牛房（六匁） 白鳥内油（六十二匁）
黄蝋（六四匁） 羊ノ内油（六十二匁） テレメンテイナ（十二匁）
玉ノ乳香（三匁四ト） 没薬（四匁八ト） 乳香（同） 金炉粕（キミノロカス）（六三匁）
銀炉粕（八匁） 赤土（拾六匁） 黄土（同） 辰砂（五匁）
麒麟血（五匁） 蒲萄酒（ブドウシユ）（四百目）
右二十二味子リ様効能前ニ同シ

亦方

紫旦 十匁 莢花 十匁 栢ノ油 六十匁

カヤノ実 八匁 莢水 六十目

右五ミ煎シ澄ミ立ヤムトキコシテ莢水十五匁蠟
半斤入子リ合其ハノチ°セウノウ°二匁入リテ二文
合セテベシノ方是大解毒方功能有ルヲ記
ス

デヤキロンコムタス 温性

蒜（ニンニク）根 三本 葱白根 十五本 百合根 三本

麻仁 五匁 葵根 十匁 コロハ 五匁

右キザミ香油ニテセンジ布ニテコシカスヲ去リ次ニ

松脂 十匁（マシテイカノ油ニテセンジ布ニテコシ） 丁子 三匁 阿魏 五匁 没薬 同

玉乳香 五匁 安息香 同 木香 三匁 紅花 同

野菊（カモメリ）花 十匁 蠟 半斤 胡麻油 加減

右十七ミ子リ合ツカウ功能瘻疽ニ担張症或ハ陥胃ニ担
鶴膝風瘰癧無名ノ腫物モコノ膏目ヲ付レハ早ク愈ナリ
能腫レヒリカタキヲウマセロヲ明ル或ハ腹中張リ強リタラハ
是ヲ付ベシスナハチ吉是膏ハ下薬モ上膏ヲ不入一薬ニテ吉

テヤキロン 温性

ムカキヌシノ油 三斤 密陀僧 一斤半

右子リ合使此膏目薬腫物ロヲ明ント思時木綿ニノベテ其ノ中ニ
バシリコム付テ膿タルヒニ付ベシスナハチ破ルモシマダ未膿ハイヘリニ
ナル者モアリ一切ノ腫物癰ニ吉シ道ヲ走リ腹膈ツリタルニ吉
胸ツカヘカタクナリタルニ吉シスベテ堅リヲ解ク薬ナリ

亦同方

胡ニノ油（二百四十八匁）　コロハ（百九八匁）　小麻仁 同　大葵根 同
右三味ヽ香油少シトツテ薬味ヲ入レ五六日置キ浸シ薬経ツフレタルトキ能モミ合セノコル油ヲ入火ニテ心淨ニ子ルナリ効能前ニ同シ

亦方
黄丹 八匁　蝋 三匁　玉乳香 二匁　胡ニノ油
右子リ合セ効能前ニ同シ

○アトストン　寒性

茨油 三十目　蝋 五十目　田土 五匁　乳香 一匁　牛脳 同　銀ロカス 七匁
右子リ合セ傷火草瘡ツノ外金瘡腫物熱甚ク疼痛スルニ吉

○ミカツトフライシトロ　湿性

蝋 三十目　萬負麻油 同　テレメンテイナ 八匁 無時ハ松脂ヲツカウ

唐土（十五匁）　乳香 八匁　玉乳香 八匁　松脂 八匁
右七ミ子リ合セ難治ノ腫物ヲ治ス急要ナリ

○キリヒヨン

テレメンテイナ 八匁　蝋 三匁　麻油 十六匁　無名土 十匁

銅ノ吹屋ノホコリ 一匁五ト　唐土 四匁　玉乳香 四匁　竜脳（三匁五ト）
右八ミ子リ合セ一切ノ金瘡ニ貴キ要薬ナリ

○メリロウト　温性

メリロウト 五十目　夏枯草（カコソウ） 五匁　益母草 同　獨活草 同

麻橈草（同五匁）　葵根 十匁　石菖蒲 同　金銀花 同

松緑

艾葉 十匁 タラノ実 十匁 白歛 五匁 胡盧巴 十匁 縮砂 同
楊々葉 十匁 松脂（マツノミトリ） 同 肉桂 同 丁子 同 丁香皮 同 乳香 五匁
合歓皮 五匁 没薬 同 クニロリ 同 コハク 同 松脂（本方テレヒン） 弐目 白蠟 半斤
胡二ノ油（本方ホルトカル） 加減

右煉様諸草ヲ油ニ入リ一日一夜漬テ其後火ニ掛テ
静ニ子リ合ス効ハ諸ノ腫ニ疔ノ腫物ニモ腫ニ瘰癧ニ痔ニ瘻湿
腫中風脚気ニ鶴膝風気硬惣テ一切身ニ堅リアツテ腰血出切
タキニ吉ヨシ何ニテモ下サホナク此ニ毎日スホ牛ノ日テ三日シ手ヨククチキスル
ニヨシ

○亦方

ホウコ草若葉 六十目 苦艾花 三匁 野菊花油 同

石菖ノ花 三匁 胡盧巴 同 タラノ実 乾テ同 葵根 同
銀（コカ子）ノヌキトミ菜花 二匁半 九年母ノ花 同 丁子 同
皮厚肉桂 同 麻仁 同 クニロク 狐油ニテ煉テ十匁 没薬 五匁
乳香 同 松脂 十匁 南蛮カキ 乾テ十二匁 松脂 同目
萬病ニ麻油 四十目 蠟 八十目 九年母ノ花油 弐目 砂仁 二匁 少
石菖花油 弐目
右子リヤリ能 右同前
○ムスラキニフス 温性
葵根 弐匁 葱白 十匁 胡盧巴 同 上麻仁 同

玉乳香（三匁）　醋（三合）　テレメンテイナ（十匁）　黄蝋（四十目）

右ノ二味入五合ニ煎シ布ニテコシ煎シ汁ニ
右子リ合ツカリ諸ノ冷タル腫物ニヨシ堅ク膿ナルニ用レ
ハ一夜ノ内ニ膿ナリ但シ瘍ニ吉シ更ニ一節ニ系脚気ニヨシ
手足ノ節ノビザル時付テ吉シ落馬ニ吉シ

○亦方

ジヤクハヱビノ油（ムカキスン）（六十目）　合歓木ノ脂（五匁）　柘榴皮（同）　蝋（百四十目）

スミレ草根葉（五匁）　ミノ子（同）　鬱金（ウコン）（卅匁）　テレメンテイ（六十目）

右子リ効能右同断

亦方

萎大根（十匁）　胡蘆芭（五匁）　麻仁（同）　大黄（同）　スミレノ根（五匁）

テコム（二匁）　柘榴皮（五匁）

右ニ胡麻ノ油半斤煎ソ滓立留時布ニテコシ蝋半斤テレメンテ
テイナ六匁安息香細末ソ五匁子リ合効能同方

亦方

丁子（六目）　百合油（同）　麻仁（同）　テレメンテイナ（十匁）右煎ソ滓ニ

桃木脂（六目）　イノシトノ実（同）　松脂（三十目）　紅花（十匁）

右紅花ハ後ニ入子リヤケ効モ何モ同剤

亦方

胡蘆芭（四十目）　麻仁（同）　萎根（五十目）　葱白（同）　野菊（六目）

百合油（六目）　小茴香（同）　小麦粉（粉ソ酒ニテ解 十同）　乳香（十匁）

没薬（七匁）　松脂（八匁）　蝋（百四十目）　紅花（一匁）　外ニテレメンテ（六目）

右ネリヤケリ能モ始ニ同シ

○テヤハルマ（冷性）

蜜陀僧（醋ニ浸ス）五十目 唐土 弐目 無名異 五匁 反脳 二匁

白丹礬 七匁 萬負康油 弐匁 白蠟 四十目 香油（加減）

右ハ諸ノ腫物其悪瘡百日其外ニ十日モ皮ヲ生セ愈ス打身落ル
落テ痛甚ニテ必可脂ス難治ヲ愈ス古瘡古ニ封五六
年モ不愈ヲ治ス其外痔漏瘡毒ニモ見合用ユ又アリ外ニ腫ヲ用ユ

亦方

炉粕 二斤ヨ 胡广油 同 萬負康油 二百八十目 丹礬 四十目

明礬（ヤキカヱシ） 四十目

右三方能何モ同シ

亦方（箱見外有ノ方）

蜜陀僧 百目 胡礬 十六匁 唐土 同 胡广油 五十目

蠟 五十目 白丹礬 十匁

右モ同方

亦方

丹 七匁 蠟 卅匁 油 三合

右モ同テヤハルマナリ

○テヤホニホリコス（寒性）

唐土 十匁 鉛ノ灰（ナマリノハイ） 七十目 吹屋ノ油煙 五匁 乳香 十匁

白蠟（四十目）豕油（マンテイカーフ）（同）

右煉合但シホルトカルニテ加減シ吉シ効ハ腫物ノ痛ヲ留和ケ

能愈ス下疳瘡毒ニ吉シ一切愈肉ヲ上テスギタルニ付レハ平ニナルナリ

赤方

蠟（五十目）唐土（十匁）吹屋土（天）ノホコリ（同）鉛ノ灰（百目）乳香（十匁）

没薬（十匁）タフノ実（十七匁）胡麻ノ油（六十目）

煉様効能右同前土ノ油ニテネリテナシタル吉シ長ノ金瘡ニ付テ吉シ

○デミニーイコ（冷性）

辰砂（五匁）黄丹（同）テレメンテイナ（弐匁）鉛灰（弐匁）白蠟（五十目）

ホルトカル油（加減）

右ネリ合ワカテ諸腫物皮ヲ生シ愈ス

赤方

萬真ニ麻油（十匁）麝香（五ト）竜脳（同）白蠟（十匁）辰砂（五匁）

朱（シユ）（三匁）

右前ニ同シ

赤方

鉛（焼返シ六十目）テレメンテイナ（四十目）蠟（半斤）辰砂（一斤）香油（ゴマノアブラ）

右煉様効能同シ

赤方

辰砂（三十目）竜脳（二匁）蠟（百目）胡麻ノ油（百五十目）

右ネリ様右ニ効モ同シ打傷タルニ吉シ疵ニ吉石火矢ニ當ルニ猶吉シ

○カラサテイヤ（温性）

五葉松脂 廿匁 ロクハイ 十匁 没薬 五匁 玉乳香 同 唐油 六目
テレメンテイーナ 六目 白蝋 四十目 ホルトカル油 加減
右煉様如常但ニ此膏ハ薬ノ色ヲ丹ウコン緑青ノルイニテ可付
能疵腫物能愈ス并一痛ヲ留肉ヲ上ルナリ肌ヲ潤色ヲヨクス愈薬故ニ暖アルニ不
赤芍
蝋 四十目 松脂 同 萬息ニ唐油 同 テレメンテイーナ 六目 没薬 三匁
玉乳香 三匁 緑青 同
右煉様効能右同前 赤芍ニ卅目ノ内緑青没薬ヲ除キ乳香加モアリ
○ヨシコロヒヨン 三匁
柘榴皮 二十目 合歓皮 十匁 ツゲト云木ノ皮 同
右三味酢一合入煎ジ汲ニ

玉乳香 十匁 没薬 同 チヤン 六目 ウコン 十匁 テレメンテイーナ 六匁
蝋 四十目 香油 加減
右煎汁トツニ交合煮テ加減能時脂ルイヲ入リ煉合 効能ハ
骨ヲ続ナリ手足節ノチカイタル時能モミ合セ中風脚気骨痛ニ善シ
赤芍
蝋 六十目 松脂 同 合歓皮ノ脂 六目 チヤン 同 ウコン 同
玉乳香 同二十目 柘榴皮 同 没薬 同 テレメンテイーナ 同
ホルトカル 加減
右同前
赤芍

有萬須（百目）（但シアルマシスト云テイシフラスト様ナルヲ）紅花（五ノ匁）甘草（同）

チヤン（八十目）

右様合効能同前

○ケリジウン　温性

無名異（八十匁）蛮陀（三十目）没薬（三ノ匁）樟脳（一匁不下）

玉郭香（四匁）唐土（五ノ匁）金銀（吹屋ノ天井。ノホコリ）同目　蝋（六目）

杦脂（十ノ匁）乳香（四ノ匁）萬頁ニ麻（六目）胡ニノ油（加減）

右ミツ合効能ヲシコロニ同前

○アルホニコリトン　冷性

唐土（五十目）蝋（同）胡ニ麻油（同）

右三味諸ノ急ナ薬ナリ使主母ニハ是ヨリ白テ阿蘭陀フルカピユ用

亦方

蛮陀（八ノ匁）唐土（四ノ匁）竜脳（七ト）雞卵白味（二ツ分）

胡ニノ油（十ノ匁）醋（同十ノ匁）

右同前

○バシリコン　温性

椿油（七五ノ匁）チヤン（百目）蝋（五十目）麒麟血（三ト）

阿仙薬（三ト）玉郭香（同）白砂糖（同）[illegible]射金（同）

右塗タル所ニ白蓋ニイヨク吉ヒ痛ヲ留膿スルナリ

○ブロリ　性平

白蠟十六匁　松脂三十二匁　乳香八匁　没薬同

唐土八匁　椿油三十二匁　鉛（焼返シ）同

右ネリ合諸ノ腫物ヲ愈ス

○カリヨヒリロウルム

玉乳香弍目　鹿角（霜焙）五匁　コハク二十目　鬱金（ウコン）三十目

没薬十匁　ロクバイ五匁　丹十二匁　竜脳六分

胡麻油（加減）　蠟四十目

右十味煉合便ク癰疔愈ユ薬ナリ一ニ温ヲ拂ヒ折身骨

續ニ付テ吉シヨシコロシヨリモ能膏ト名ク右ニ竜脳鹿角去テナフヘシ入モアリ

○アマリイヨ

椰子油十匁　アケウ五匁　ウコン同　胡麻ノ油加減

右四味ネリ合ツカケ癰疽一切ノ腫物ノ破ヲ和ケ膿ニシ吉シ

○アルマヒス　家傳之方

當歸（白水ニテ洗）　芎藭　生地黄　大黄　玄参　肉桂（去皮キザム）

白芷

右七味ノ薬種貳拾目ヲ胡麻ノ油六百目ニ右ノ薬浸ス夏

冬十日　夏五日　春七日　秋七日ナリ　右煉様鍋ニイリ油暫

煎シ立キシ薬ヲ焦シ浮ル物ナリ其時木綿ニテ漉シ粕

ヲステ油汁ニシテ丹壱斤唐蠟弐百目入チヲ留ズネルナリ

但シ丹ノ色ウスクロクチムリタギアワノキエルヲ上トスルナリ
功能一切諸腫物金瘡湯火傷或ハ毒虫痴犬ニ咬レ亦ハ
何トモナク腫痒シ一切ノ上膏ニ第一上々吉ニ世上楢林ノ門家
何レ是ヲ使フ

同方（稲見氏ノ秘方）

黄耆　當帰　甘草　芍薬　肉桂　川芎
地黄（各壹両）　菊花（十匁）　丹（壹斤）　胡麻油（五合）
右ヲ煎リ様効能前ニ同シ

○人油膏（家方）

人油（三十匁）　白棉子（五匁）　萬息康油（三匁）　白蠟（五匁）
蒲菊酒（三十匁）　牛油（五匁）　小麦（ウスキ　[illegible]）（二匁　是ハ細末ノ）

右薬味ノ内蠟ヲ除キノコル薬ヲ一ツニ刻ミテワラニテゴ
ヲ入テ煎ルヲ度トシ右蠟ヲ入解ルヲ待テ布ニテコシ
使ナリ蒲菊酒無是時ハ代ニ焼酒ヲツカヱテ吉シ右膏薬
付様ハ杉原ノ紙ヲコソゲモミ綿ノ如クニシテ其紙ニ人油膏
ヲヌリテ疵ヘイリテ蓋ニモ綿ヲ和ニモミ右ノ薬ヲ付オクナリ
若シ疵深ク膏薬行渡リ兼バ疵口ニ人油ヲ多クイレ上
ニ曲綿ヲカフセ置ヨリ焼金ニヲ以テ温ムベシ油能ク内エ浸込
人油ハソケジテ痛ヲ留ル故薬ヲ入リ疵ヲ縫時モ切針ニ人油
ヲ付テ縫時ハ一際鍼ノ通リヨク痛ナク鍼モニヨキ者思ヘス
皇治試テ是ニ記ス

○阿蘭陀萬能膏

ホルトカル油（見合）　當帰（一両）　川芎（同）　芍薬（同）　地黄（同）
白芷（同）　肉桂（同）　大黄（同）　三七草（同）　玄参（同）　菊花（同）
天南星（同）　乳香（拾目）　丹（一斤）

右拾一味ノ薬割ヲ一ツニシテホルトノ油ニ浸シ但シ錫ニ入リ三日程置
其後鍋（ナベ）ニスナヲ入リ右ノ錫共ケ四五寸モ右沙ニ埋ミ火ヲ弱クシテ
二三日モ温メ而モ後沙ヲ捨テ鍋ニ其油モ入リ火ヲ弱クシテ煎
ヲ煎シ出シ後ニ薬コガレケムリ立ツ其時鍋ヲ下シ冷シ木綿ニ而
コシ粕ヲ去リ其次ニ乳香細末ニシテ入リテ後鍋ヲ而掛ケ火ヲ
弱クシテ丹ヲ少ツヽ入煉ナリ煉内ニ水ニ入落シ加減ヲミルナリ堅過
ル得者而油ヲ加ヘ和ラ過ハ丹ヲ加ヘヨキ加減ニスルナリ能時鉢ニ水
ヲ入リ其中ヘ入リ堅メ水ヲ無又コイコナシ置ハ功能一切ノ之膏
薬ナリ悪血ヲ去リ肌ヲ好シ色ヲヨクシ諸腫物ニヨシ但シ金瘡ニ
ハ付ル事又ナカレ

○デヤヒロヒカウミ
ムロキヌシ油 二百八十目 金ノロカス 二百十目 ゴムテレメンテイナ 二十目
アル卫（ロクハイノア） 十目

右金ノロカスヲ泉酢ニテスイヒシヲキムロキヌシヲ呼出ニテ煎シテレメン
テイナ ログワイリ細末ニシテ入炉箱ヲ入リ能加減ニ子ルナリ能ハ水
一カタマリヲトカシ和ルナリ膿マズシテ不叶腫物ハハヤリウムナリ

○アルカルミイテ
スカベニ（シノ子） 陰乾五十目 但シ大黄ノ事也
センダンノ葉 陰乾二十目

ア子イテ（サイキヤウリノ事） 黒焼十三匁 竜脳 三匁 ムシクス（射香ノ事） 九匁 ホルト油 見合

右煉方常ニ同シ射香竜脳ハ細末ニシテ鍋ヲ下ロシテ後ニ入
能打身ニ吉シ小瘡ニ吉シ瘀毒腐入ニ吉シ

○アルカルマス
松脂（コルホウニヤ） 五十目 樟脳（セウ） 三匁 金ノロカス 五匁 白巻蛇 十五匁
麻焼草 十五匁 ミノ子 十匁 硇砂 壱匁三分 ホルト油 八十目

右煉方常ニ同シ金瘡第一吉シ

○アルマミス
此方阿蘭陀直方前條ノ方ハ吾上ニアル大乙膏ニ同シ
白且 細末百六十目 白蠟 日ニ當解シ八十目 小茄ノ実ノ汁 見合

右子ル方火ヲ忌ム外ニテ日ニ當テ子リ合スル功能身手足何
ニテモ腫レ出タル時付テ吉シ亦何氏ニシレズ痛腫ナルニ付テ吉シ

○タヲアノスコメリノイサリヨム

胃椒肉油（百六十目）胃牛肉油（同目）青ヒキハツブトウ酒（一升）
右五色煎シ五合ニナル時ニ
蚓（五合）
芥モミ汁（大目一ツ）小蓼（スリ砕）汁（同）
右二色煎シカスリ去ル
野菜油（二十目）蔄香油（同）百合草油（同）ロウリイ子（ヲーリゴ）（同）
右四色ノ油別ノ鍋ニカリ火ヲ弱クシ金ノヒカス百六十目細末シ
四色ノ油ニイリ三日程日ニ乾シ又ヨリ熱灰ノ上ニ重キ右酒ニ浸
タル薬ヲ入火ハニテヨク子ルナリ
安息香（二十目）阿蘭陀サフラン（十分）野菜ノ花（二ツカミ）
右四味細末ニシ
ソナレ松脂（二十目）白蠟（百六十目）
右二味ヲ別ノ鍋ニテ煎シ解シメリロウトノ膏薬ヲ七十目入解タル
時鍋ヨリヲロシ
真虫ノ肉油（二十目）
此油ナキ時ハホルトノ油ニマムシヲ刻ミ入少シ煎シ
水銀（六十目）硼砂（ホウラクス）（七分）
右二味マムシノ油ニイリヨクスリ合但シ硼砂水銀ハ別ノ器物ニ入
少シ宛入テスリ合其後右ノ膏薬ニ入
けれこ（手ニテスリ合シ二十目）
右効能無名ノ腫物初発ニ付テ散ス不散時ハ此膏薬
ニタルヒニテイナヲヌリテ亦右ノ如クニ木綿ニ延テ打其ハ上ヲ
木綿ニテ巻置べシ能痛ヲ留ウムナリ一切ノ瘍ヲ能留ル
便毒ノ初発ニ折テ吉シ此時ハ下シヲ用テ吉シ古キ瘡ノモリヤセ
多人ニ手足亦ハ身内破レ出愈難キニ付テ下シヲ用テ汁
ヲサスベシ下痢亦ハキレ腫破タルニ吉シ亦瘰ニ付テヨシ

○阿蘭陀萬應膏

白芷（一両）肉桂（同）芍薬（同）黄蓮（同）

川芎（同）ソケ角（同）蓮翹（同）山帰来（同）（三十目）

川烏頭（同）蛇骨（二匁）人参（一匁）白蜂

油（六合）黄丹（六十目）竜脳（二匁）

（右十五味煉様如常膏ノ應ナリ）

○同黒膏薬

丹（八十目）枇麻子（十五匁）巴豆（五匁上皮ヲ去リ油ヲトル）

黄芩（一匁）茄子皮（霜焼ニメ一両分）青木ノ葉（十枚）

烏賊（五匁）二康蔓角（五匁）モリベツコ（四匁）

右八味薬集袋ニイリ胡テノ油ニ浸シ煎ニ依リト
リアゲヨリニホリテノ后ニ丹ヲ入リヨキ程ニ子リツ
メ使フナリ能ハ馬ノニノワレクワスリヨリメニ疾
セヲスリ痛ニ野馬ノ毛生カヌルニハ年ノ少ノ
黒焼ヲ合セ付ルニ壽月余貼セバ奇妙ニ生ヘル之
又人間ノ墓ノ痛ヲ留ル梅津藤明老ノ傳之

○テレニキル

胡テ油（加減ニ因テ入）極ノ油（六十錢）竹粕（七十錢）

丹（二百目）

○コミミヨリ

（右子リ合ス印紙）

テヤハルマミシ画書 紅花ヲ加ナリ

（右加ムーシヨリ子ル印紙）

○ヨヽラニト

蠟ノ什 ワス 八十目 レツタリキリヨム（金ノヒカス）四十目 ゴムコロホケニヤ（松脂ノ油）同

カラミナアリス 十匁 ヨヽリヨレスホンス 百六十目

ヨボハアナクス 十五匁 ヘタアリヨン 同 オカベヌン 同

カれバアニ 同 アモニヤクン 同 コラれアれサイ 同

モミイ 同 メラ 同 ヨヽリバヌン 同 コれテ 同

コロクスヨリヱンタアリス 百六十目 ホヽケラクス 五匁

（阿せんへ一添）オれゴヽラ 十五匁

右子れ方常ニヨナジ印紙一切ノ念慮三百月オホナリ

皮ナヨリ之淘

○ハヽラリノミ子れホヽケロン

ヨリセロヨシヨン（壹目ナわナリ）十六匁 アモニヤクン（鼠梓木ノ脂）同

ヨヽリヨヘれヘイ子 二匁 ヨヽリヨテレメンテイナ 同

ヨヽリヨスヒツセイ 同

右子れ方五味ヲ一度ニ入子れナリ但シ堅十八捻れ時ニ

子れナリ

印紙節氣ニテ手足ニリタれニモ亦十五タれニモ

折テ吉シ付テ後ソロヽトチカヒタれ所ヨリバシ

チヽメソ動スガキ一ナリ付れニハツ手ノ皮ニ迎テ

付ベシ但シ是ナキトキハ麻ノ皮ニテモ吉シ

○ペトヽリノカ

蜂ノ臭 セイラ 八十目 コムヱンミス（此脂日本ニ代薬ニハマスチキス ヲツカウ目形十匁）

ハれス 十匁 タれビンテイナ 十五匁 ホヽケノグ 十匁

リバコノ
フランタアコノ汁　四合　葉無時ハ実ヲ使テ可ナリ
右子ル方四合水ヲ煎シ乾ス雀煉堅ルナリ
功能頭ノ疵ニ吉シ延テ折ベシ折破ル所ニモ之ニモ頭
痛ニハ米カミニ付ルナリ

○スヘツテヲム

ヨヽリヨレスポンス　八十目　ヨヽリヨイヘリセイ　四十目
セイラ　四十目　タルビンテイナ　同　レリタリキリヨム　八十目
ウアヒスカラミナリスヘレヘレアル　二十目
カルバアニ　四十目　アモニヤクン　同　タリヨム　同　モミイ　二十目
サカベヌニ　二十五匁　ヨリバヌニ　同　コニラルアルホヤ　五匁
アニテイ子ヘラアル　十匁　ブルヲルカヒフル　四匁

コロクスマルトル　十匁　ラアヒヌマレカ子イス　二十目
ウアテキスラルトストロキヤ　三十目
右子ル方常ニ同シ功能節ニ気脚ニ用ソノ外キレル所ニ
ヲモコロニヨント等分ニ合セテ吉シ諸腫物ニ吉シ久シ
ク金瘡ノメキ腫物ニ猶吉ナリ前條ヨリ、ラントヨリ此方
マデ阿蘭陀メステルカスハルアルマンス秘密ノ方ナリ
長崎本木太良右衛門ヨリ、寛文三年二月十一日
傳受得ル者アリテ予カ此書ニノスナリ

サントラマ　童上ノ方
丹　四十目　蜂　二十目　麒麟血　五匁　辰砂　同
椰子油　二十目　萬息麻油　同　胡麻油　同
右子リ合煉テ膏ナリ金瘡ニ吉シ其外功能アルマンス
同前

追加

ヨミコロミ
紅花（細末）三十目　チヤン 八十目　油 五合　甘草 細末十匁
蠟 加減
右より様功能右前同断
コム々ス
ムカキヌミノ油 四百目　狗 三百目　蠟 六十目
松脂 六十目　玉乳香 三十目　没薬 同
右何も前ニ同シ
赤ヨミコロミ
蠟 百目　胡テ油 八十目　松脂 三十目　唐チヤン 百目
玉乳香 四十錢　紅花 同

テヘミスイブミ
胡テ油 二百目　蠟 三百目　玉乳香 二十五匁　松脂 六十目
乳香 二十五匁　没薬 同　麒麟血 四十目　唐土 同
杉ノ實 四十目
右より様油ト蠟ト松脂ヲ煎シ唐土ヲ入リ鍋ヲ下ロシ
きりん血ヲ入能ふり合使
ムスラキラス
ムカキヌミ 百目　松脂 二十五錢　蠟 百八十目　紅花 十匁
茴香 十匁　乳香 三十目　没薬 同　杉脂 二十五匁
右より様油松脂ヲ入ヤミこぢ布ニテコシ坎シサス
方ニ残ル没薬ヲよ午リ

ホリコス　是ハテヤカミノ名ナリ

胡ニノ油　四十目　蠟　四十目　唐土　三十目　鉛　焼返シ同

イニフラストニテヤハルヽ　五十目

右ヨリ桐油ヤニゴトカシ布ニテコシ炒鍋ニ入リヨレシ
亦カシ唐土ヲ入亦〻少シヨリ鍋ニヨロシキ又ニ
鉛焼返シヲ入候ヨリ合使

十二ヶ月油量目積之事

正月　三百二十目　二月　三百目　三月　二百九十目　四月　二百八十目

五月　百七十目　六月　二百六十目　七月　同　八月　三百目　九月　三百十匁

十月　三百二十目　十一月　三百六十目　十二月　同

右之通リノ積ナリ

キリヒミヨニ

ソナレ松ノ脂　八匁三ト　蠟　七匁六ト　麻油　十六匁六ト

吹屋（トミシリヤ）天井ノホコリ　七匁五リン　樟脳（カンフル）　七匁五ト

無名土　十匁　唐土（セルウス）　四匁一ト五リン　乳香　二匁一ト

松脂　三匁一ト五リン

右ヨリ鍋ニロシカンフルセルケサヨレナリ
印紙一切ノ金色ヲ薄ト前條記並ビ得ル是ハ矢
念ヲ入熱ヲ冷シ胃ヲツキ出シ節ヲ和ケ胃道
疵ヽ毒ヲ押教入

○ウンクヱントノ部（油膏ノ事ナリ）

○アホストヨウロヒ（性冷或ハ温性）

薫（リン）陸（ロク）十五匁　杉脂 同　白鑞 同　没薬 一匁五分

乳香 同　枯礬 同　膽礬 同　酢 少シ　緑青 水飛シ色ノ付程

鹿茸 七匁五分　一香油 加減

右煉様油蝋能煎ツメ薬ヲ入交合其後緑青ヲ酢ニ而
タタキ合入ネリ合効能諸ノ腫物悪肉ヲ切リ生肉ヲ生スメイチヤ
ニ使テ吉シ膿血ヲ吸イ色悪ヲナヲス田虫疥虫柘榴虫白禿
何ノ瘡ニモ吉シ

○亦方

合蘭脂（コワクワン） 十四匁 杉脂 同 松脂 同 蜂蝋 同 蚕陀僧 九匁

鉛焼返 三六匁 没薬 同 乳香 同 石榴脂 四匁 丹礬 五匁

緑青 二匁 酢 五合 胡麻油 半斤

右ヨリ操口能右同前

亦同方

緑青 十五匁 蜂蝋 十匁 松脂 五匁 萬臭土麻油 同同

椰子油 五匁 酢 少こ

右一度ニ入煎シ解シ没之時布ニ而コシ酢少シ後ニ入

亦方

タルヒンテイナ（ソナレ松ノ脂ナリソナレナキトキハ五葉ノ松脂モヨキナリ但シ五葉ノ松モ羽列ニハ稀ナリ是モナキ時ハ常ノ松脂ヲ使フ） 拾二匁四分五リン

蜂蝋 同目 薫陸 十六匁四分五リン 乳香 壱匁五リン 没薬 同

鹿角（カルフント云） 黒焼 同目 酢 少こ 十ラ緑青（ヘルデト云） 色白佳入

右タルヒンテイナ蜂蝋煎シ解シ酢ヲ入煉合ス残薬味ヲ細末

メイカニモ和ニヲルナリ

亦方

萬臭土麻油（ハルコスメンルト云） 八十目 コムテレメンテイナ 二十目 アルエ 同

黄蝋 二十目 葉緑青 十匁 膽礬 二十目

右ノ内アルエトメラトニ色ヲ水ニ入リ煎解シ其ハ水ヲ去リテ

下ニタマリタル薬ヲトリ又ロクセウモ丹礬モ各細末ニシテ

フメノ油蠟ニ色ヲ煎シ解テ其後テレメンテイナヲ入リ其後右四
色ノ秀薬ヲ入リヨキ加減ニナルトキ

ヲリヨカモメイリ　ヲリヨイヘリコニ

右二色ノ油ヲ能ホトニイリヨキ加減ニスルナリ　加鍋同之

赤方　予カ師稲見竹有ノ家傳

胡土ノ油　二百八十錢　**黄蠟**　百二十五錢　**松脂**　百二十錢　**炉粕**　九錢

玉乳香　酢製十錢　**没薬**　同酢製十錢　**岩緑青**　十二錢

乳香　全二錢　**没薬**　同

ヲリヨリ油松脂蠟一度ニ入煮ヘ解テ布ニテコシ炉粕又
鍋リヲロシヨクスリマセ緑青ヲ後疵ルヲ去リ入スリ合ス但シ緑
青使ニ口傳アリ予カ等ニ度モ試ルニカモ油過ケレハ色悪シク
ナルモノナリ亦アマリスメテモ蝉堅ル故ニアシヽナニヘニスメテ方
ニ緑青銘々ニイルヘシ

スタミコロスト　冷性

黄丹　四十目　**蠟**　二十目　**騏驎血**　五匁　**椰子油**　二十目

萬負麻油（マンテイカ）　十匁　**辰砂**　五分　或ハ二匁

右六味煉合使フ抻葉石葉ニ吉シ折傷スリムキニ吉
金瘡ニ吉シ湯ヤケ火傷ニ吉或ハ腫ヲ和ケ肉ヲ能生テ愈
癰ニ折ソコニ痛ヘトキ吉シ亦ハ草ニ瘡ニ吉

〇主治愚按スルニ數度用効ヲ得支此方至テ妙ア
ル事也又安永九年五月中旬舊山田町ニ藏宿
十二三ノ男子闘ニ外鼻バシラヲ強ク折ヨリ行テ
ミルニ衄血甚出悶絶ヌ見ル内ニ目腫クワリケル故ニ
腫ヲフミセイタニテ切スキ血ヲ出シ此膏薬ヲ付
鼻血ヲ留メ蘇命圓ヲ用快氣ニシ十五日程内
無跡全愈　五十日程ノ後右折処ヲ如瘤者出色悪
不自不痛其時亦此膏ヲ用ルニ二時ノ内ニ右腫
去其後一向無之其ハ傷是ヲ試ルニ瘀血ヲ散シ
小疵スリムキナトニハ至テ如神其外効ヲ得支

不及ニ筆紙ニ

○ヨヽリウン　温性

ヨヽリヨカモメイリ　十匁　ヨヽリヨロウサロン　十匁

紅花　五匁　欝金　同　玉乳香　同　杉脂　三十目　黄蠟

四十目　胡麻油　加減

石煉様三色ノ油ト蠟トヲ能煎シ解シ欝金
ヲ入煎ジ火ヨリ離シ紅花玉乳香細末ヲ入
一能腫物ノ膿ヲ留メ湿ヲ散ス温ヲ掃ヒ能愈ス
打身ニ付テ吉シ能腫物ノ毒ヲ能散スナリ一切ノ腫ヲ
ヘラシ腫物愈向ヲ上ル破傷風フルイ付ニ吉シ或ハ身色ニテ
腫瘍ニ付テ吉シ亦ハ小瘡小疵ニ付テ良シ

○赤方

雄黄　七匁　椰子油　萬自麻油　各二十目　蠟　同

玉子ノ黄味　三ツ分

○赤方　右ヨリ様功能如前

黄蠟　三十目　胡ニノ油　一斤　杉脂　七匁　松脂　三十目

玉乳香　拾匁　没薬　同　欝金　六目

○赤方　ミりやう能モ右ニ同　波渡清左衛門秘方ナリ

蠟　六匁　松脂　五匁　乳香　壱匁　没薬　同

欝金　二匁　胡ニノ油　半斤

右煉様前ニ同シ功能モ

亦同方

蠟 六十目　（ゴマ）油 壹之斤　松脂 九目

右煉合使フ諸腫物膿セルニ吉シ一功能血ヲ吸肉ヲ上ル
瘡疵ニハ蒜ノ根ヲ加ル

亦方　我等家傳

蒲黄 三十五匁　雌黄 十五匁　黄柏 四十目　唐蠟 五十目
胡マ油 二百目

右煎煉様功能如常ノ方　此方世間ニ中黄膏ト号ス

亦方　稲見氏ノ家傳

黄蠟 六十目　胡マノ油 四百目　ゴムテレメンテイナ 二十目

松脂 三十目　乳香 十匁　玉乳香 同　欝金（色黄ニ成ホト入ル也　鍋ヲヽロシテ後ニ入ベシ）
其外煉何レ同シ但シ此ニ膏ヲ下ニ付上膏ニカラナテイヤ
ヲ付テ腫ヲ散ズルナリ痛止リ功能数有ノ方ナリ
意得テセべシ疵ト毒ノ類ヘノ其外前条ニ記ス通
何元不知身色ニ腫タルニ遣べシ奇妙ニ吉シ

又方　楢林・永哲ノ家傳

乳香 十匁　没薬 同　テレメンテイナ 二十目
ウコム 十五匁　玉子黄 一ツ分　安息香 十五匁
リシロク 十五匁　蛮蠟 加減　ホルトカルノ油

右功右ニ同シ

ケノヱウト　寒性

白蠟（二十目） 胡麻油（五十目） 椰子油（同） 大楓子油（五匁）

唐土（半斤） 射香（ジヤカウ）（五分） 竜脳（壹匁二ト）

右煉様如常但シ射香竜脳ハ后ニサメテヨリ入ルヘシ
功能一切ノ草瘡ラヤリニ吉シ毒虫ニ中所難治ヨ
串恵ニ帰シ難起ニ付テヨシ

○

バジリコム（稲林ノ傳）

麒麟血（壹匁） チヤン（百目） 小麦粉（二匁） 鬱金（三匁）

玉乳香（五匁） 紅花（五匁） 阿煎薬（三匁） 琥珀（三匁）

白砂糖（三匁） 蠟（五十目） 杉脂（六目） 胡麻油（加減）

右一度ニ鍋ニ入リ煎ジ布ニテコシ粕ヲ去リ便ナリ功能

腫物ヲ引上ケ膿スルナリ能膿血ヲ吸去リ肉ヲ上ケ
悪肉ヲ切リ生肉ヲ生シ腐蝕甚クハヱケビヒヤヨリ加テ
付ルナリ尤ヱケビヒヤハ三分一加ベシ又ニテモ腐行時ハ右合ヲ
ヱアホストヲ加三方一匙ヅツ付ベシ如何成腐モ不留ト云事
ナミクサミ付ハロウメントリヱヱケビヒヤリ加下地ヲ洗テ
是ヲ打ベシ但シ腐深ク穴アラバメイチヤニ入リテ指ベシ
瘰癧瘡瘍附骨疽沂温瘡瘻其外一切ノ腐瘍
ニ吉シ尤常ノ腫物モ潰テ剣ハジリヲ下地ニ付アルマシステ
モ何ニテモ膏薬ヲ貼ベシ小児ノ頭瘡乾バゞシヲエ加前
ヱケビヒヤリ加貼ベシ阿蘭陀外科此剤一百モ不猶ハ
ナシ瘡家方一ノ至寳ナリ腫物初発ニ付テ温散
入ル事モアリ引上ルニハ妙アリ。デキステイヒヨリモ強
赤バジリコムニ玉子ノ黄ハ味ナステキステイビニ代ケト雖モ
皇治未識此外功能以筆テ不數ベ見者發明ニテ
治療可施哉

○

赤膏（同傳）

（蠟ノ事）ロス（百目） （ホルガルノ油ノ事）ヲヽリリヨテスホニス（同） （チヤンノ事）ヘウキ（五十目）

コムテレメンテイーナ（テレメンテイーナノ油ノ事）五十目　マステキス（王ニサコウノ事）十匁　メニラ（蜜蝋ノ事）同

サルコヽラ（此時日本ニナシ代ニ乳香ヲツカウ十匁）

右ヲ入リ様ホルトノ油蝋ヲ煎ニ解ニヘツキヲ入解タル
時サルコヽラマステキスヲ細末シ入標ナリ鍋ヲ下ロシ
後テレメンテイナヲ可入但シ乳香サルコヽラ二色ノヤニハ
火ヲ忌故鍋ヲ下ロシテ入ナリ

○赤も

蝋　八十目　唐チヤン　同　松脂　三百二十目　胡マ油　同

右一ツニ入リ煎シ布ニテコシカスヲ去ル但シ是ニ麻油八十目
入ル方モアリ若是ニテ和カナル時ハ蝋ヲ加ヘ堅キ時ハ油ヲ益
スハジリニカキラズ何モ此加減ヨシ此方世上常々使方ナリ又
唐ノチヤン吟味ノ可使若松脂入ト見バ本ナカノ松脂ヲ去ルナリ
和チヤンニハ松脂ヲ刻込ニ入ルモノナリ当世唐チヤント雖右交和
アリ唐ノチヤンニハ色黒シ漆ノ如シ和チヤンニハ松脂故ニ無潤色黄ナリ

○テカルテイヤ　湿性

葵ノ根　十匁　胡盧芭　三十目　麻仁　二十目　葱白根　拾本

百合根　五匁　蒜根　弐本　野菊ノ花　十匁

右ヱ水五合入漬二三日ノ煎シ布ニテコシ滓ヲ去

肉桂　三匁　茴香　二匁　丁子　三匁　松（スギ）脂　三十目

楓ノ油　五匁　赤大油　同　鷹ノ油　二匁　唐白蝋　五十目

胡マノ油

右煉様何モ一ツニ入リ煎解シ右ニテコシカスヲ去リ蝋ノ
加減ヲミル功能瘡痛ヲ一切止メ膿ヲ醸ズ節々痛脚気
痛骨ノ痛中風其外冷タル所ニ用ベシ癰ニ疽瘡リ
フカキ時令ニ用ルヿアリ脛節冷屈伸不自由成所ニ此膏

ヲ温メ塗リテ上ニハヅクセコロリミヨシノヲ可打想而疵膿病愈（合テ後竹節屈伸ナラガルニ吉又身觧チロマ玲エ痛ニ吉 温テ加ヘニ又リエツ木綿ニテ養モ宜ベシ）

〇赤膏

鴈ノ油（二十目） 太油（同） アヒルノ油（同） 狐ノ油（同）

斑蝥油（十匁） 藿香油（二十目） カモメリ油（同）

メフノ実ノ油（十匁） 亀ノ油（五匁） 焼酎（十匁）

石ノ油（五匁） 蠟（八十目） テレメンテイナ（五匁）

（右薬油一ツニ入其後蠟ヲ入煎シ解シ其後テレメンテイ ナヲ入）

〇赤膏

肉桂（十匁） 丁子（十匁） 椰ノ油（同） ヲラキ（同） イノシト（同）

松脂（十匁） カモメイリ油（同） 乳香（同） 鴈ノ油（同）

狸ノ油（同） 太ノ油（同） アヒルノ油（五匁） 鵝ノ油（同）

黄蠟（同）

（右煉様同前）

〇赤膏

ラアテキスすルテイヤ（百九十二匁） セイモンリイ子（九十六匁）

セイモンヘヌ、ケゲレイツヘ（同九十六匁）

（右三色熱湯ニ入百目入リバトリモチノ如リニ成ベシ 其トキ木綿ニテコシカスリ去ル）

セイラ（九十六匁） ホルトカルノ油（三百八十四匁）

ゴムテレメンテイーナ　十六匁

右二々色ハ別ノ鍋ニテ煎ヨクナリ

ロスイーナ（ホシタルアトウノー）　四十八匁　松脂モ吉シ

右二色ヲ一ツニ入煎解シ木綿ニテコシカスヲ去ルナリ
ソレヨリ右六ツ鉄ニ一トニ入ヨキカゲンニテ子ルナリ

○ユギノビシヤコム　家傳ノ方　平性或ハ寒性

酢　二十目

丹礬　焼返シ八匁

蜜　百目

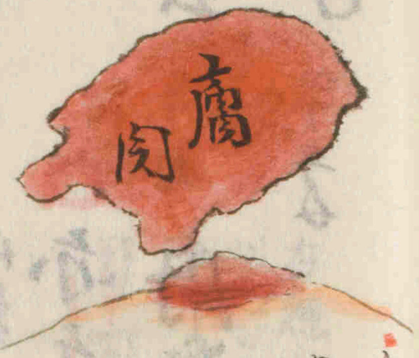
甘草　五分

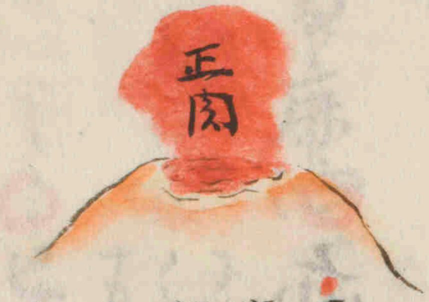
緑青　三十目

明礬　焼返十匁

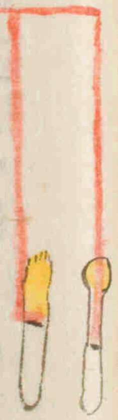
右一度ニ鍋ニ入灰火ニテソロヽヽト煎シ色赤成時鍋ヲ下シ
使主治　腫物ノ腐ヲ止悪肉ヲ去リ正肉ヲ生シ腐爛ス
ル者又毒臭ノ熾ナル者ハロウメントウノニ入洗イ腐止ノ薬ヲ
附ベシ疵腫物腐穴深クナラバメイテヤニヌリテ指ベシ但
メイチヤニヌルトキハ一薬ニ不止有目バジリコムノ條下ニ明ナリメイ
チヤノ拵様後ニ圖ス。此方ハ傳ニ蓮花虫ヲ殺スト云

○主治　愚按スルニ蓮花虫ニカギラズ丹ル明ル酢ノ腐黒
勢ヲカリテ諸虫瘡ヲ治スベシ　スベテ腫物ノ腐黒
キ色ヲ去ルナリ　大分黒ミアル時ハソリヒルマアトカワエテ
白ルトアリシカシソウヒルハ痛増故バジリコ加エ随ト
見エヲ去ル　至テ深クハ前条ニ云ル通リメイチヤ如左





腐肉ノ色
大槩如此
赤ミト雖モ
紫ニハ
近シ



此當リマニノ薬ヲ自圓ノ如ク
瘡口ニサシ蓋ニ膏ヲ貼ベシ

正肉ノ色
大方如此
併鍼ヲ以テ
切破時ニ多ク
紛布物ナル故ニ
萬一腐ヲ切時正肉ニ鍼先當レハ
血走リ難ニ留ル先ツ正腐ノ兩色雖モ
ヨ記ト數年ノ功無ハ誤事多シ故ニ暗可為療之

右如圖ナシ但シ指様ニ口傳アリ譬云ハ瘡口ヲ真中
ニオスベカラズ先ツワキカ又ハタテオスマヽニカ下ニカ
瘡口ノ位イモヨウニ因テ治スベシ尤ホニオスニテ
ハ正肉ヲアタリ痛モノナリ又タテオスマニオス一九
オシテミテ痛アル所マデナリ必ス痛アラバ
ソレヨリナクヲオスベカラス正肉ヲ破ル事アリ
ヨソレニテナリ〇善治圖スル所傳ハ子ノ仁者
愚ニ拙ト思フ事モ司有モ一子宗傳ノ書
不思ニ世間ノ笑ヲ許ヲ持ニ而宗義ノ書訓ナ
為ニ阿蘭陀一流ノ外科ニ斗リ要トス

〇赤方　稲見ノ方

〇赤方　家傳之方ニ　丹礬（二分）　酢（八十目）　是ハ稲見ノ傳丹礬ハ生ヲ使フ
丹礬（八分）　酢（二十目）　是ハ家傳ナリ丹礬ハ焼返ニ致ス
此方世間数百ル常ノ方ナリ

白礬　七十目　丹礬焼返シ　二十目五分　酢　二十五匁　枯礬　五匁

緑青　弐十五匁

右煉様同前　但シ此藥調合ノ後百日除ニヲ使ナリ新キ
ハ悪シ右煉テヨリ器物ニ入リタクワウナリ但シ蛇咬傷ハ是ヲ
カンフルニ加ヘ用膿ヲ留ニ腐ヲ去ルノ[illegible]ナリ

〇リヨトケビシ　温性

竜脳　四匁　生脳　十匁　唐土　同　松脂　同

蓖麻油　十匁　木綿ノホツリ　同目　是ハトケモメンヲ細ニ
キザミニ入ル事ナリ
子リヤケリマシテイカ松ヤニ煎解シ布ニ而コシ竜脳セウ
ノケリ唐土ヲ入和シ子ルナリ功能瘀ヲ去四時ニ愈ユ膏薬
ナリ

〇ヒリイト

松脂　四十目　椰子油　三十目　乳香　五匁

小麦ノ粉　十二匁ニテト　チニダ　五匁

右ヲリヤケ同前切能古キ瘡ニ吉シ其外腫リ廣クシテ
治シ難キ物ヲ愈ストナリ

○デイキステイホン　湿性家傳ノ方ナリ

テレメンテイナ　六十目　玉子ノ黄味　四ツ　胡麻油　一合五勺

乳香　三匁　没薬　同　蠟　加減

右ヲリヤケバシコム目前切能一切肉ヲ上ルノ聖薬ナリ
金瘡ニハ初ヨリ付テモ吉シ肉ヲ上ケ早ク愈ス若疵
疵深時ハ白キ蜜ヲ煎メケシノ花ノ油ト合加ヘテ
メイキヤシ日テ入ルナリ瞳物ニモ肉ヲ上ルノ切同前ナリ
コトニ膿物膿セシト思時ハ用テ引上ケ膿マシタル方ニハ
血ヲ留ルニ吉シト云フ破傷風ニモ吉シト或ハ疵血ヲ留
一両日モ過キテヨリバシリコムヲ付アトニ膿ヲ催サセテ
ソレヨリ此膏薬ヲ中念肉上ニ付テ後エ念ニハカラナス
テイーヤカテヤハルマカ付テ吉シト先ノ湿性十ト依テ
ナマスノ切アリテ膿モ去ル疵ニ付ルニハホウシ木綿ニ付
上ヘカラナステイヤリ付ベシ疵深キニハウイキニ付上ニ右同前

但シケイキト云ハメイノ事ノ吉事カ又高ヨリ落或ハ落馬
ナトニテ吉シ或ハ打破リテ疵アルニハ木綿ノホツリヲ付テ
疵ニハメ上ニイシラフト云ステヘニスイフシヲ木綿ニ延テ付ベ
シ膿ヲ能スイ潰ヲ止メ出肉ヲトリ生肉ヲ生ル妙又此
膏玉子加ルニ秘傳アリ早ク入レバ熱ニアル故ニフワ
〻ノ如クニ成リ黄白ナルニ移ヲ全除リ遅ケレハ又
アモヽ能々意得玉子ヲ加ニ識ニ以口傳トハ此事ナル
ヘシナンゾ秘ソ其ハ深キ意ヲ出ズルニハアラズ煉マスレバ白
然妙ナル者ナリ又何ナ阿蘭陀一流ノ口傳秘ヲヘシマ
ズ一子相傳ノ為メ是書リ出ス又テレメンテイナハ左剤
出應用方ニ出所トト雖一代之ヲ掠ヘテレメンテイノ正味目
本ニ是ナキ僞古キ外ニ燥ノ右液ヨリ多リソマタルハ格別
ヲナケレハ是ナシ周テ其ノ代薬松ノ檜赤松ノ之脂
ヲ合ソ代フ外ニ又煉方秘事アリ應用方ニ明
白ナリ

○赤膏　稲見弁有ノ方

梛子油　四十銭　黄蠟　二百四十銭　胡麻油　二百七十銭

枚脂（七十錢） 玉乳香（八錢） ム乳香（六錢） 紅花（四錢）
（右子リヤテ油ヲワカシ枚脂ヲ煎解シ布ニテマシ ヨリナマシノコルヤクミヲ入ルナリ同功但シ枚脂入レハテレメンノ代ニナリ）

蚕蜂（二十目） 荳油（同） テレメンテイナ（九十目）

○亦方

玉子黄味（三ツ分煉合後ニ） 没薬（二匁） 乳香（同）

真土細末（二匁）

（右同前）

○亦方

唐土（三匁） 玉ム乳香（五匁） 小麦粉（十匁）

テレメンテイナ（三十目） カヤノ油（五匁） 反脳（一匁）

玉子ノ白味 胡麻ノ油（加減）

○亦方

（右同前）

白蜜（八匁三分） テレメンテイナ（四匁） 乳香（三匁）

焼酎（八匁三分） キリン血（三分五リン） 没薬（同）

阿煎薬（三分五リン） ホルトカルノ油（八匁ニト）

玉子ノ黄味（二ツ分） 胡蘆巴（コロハ）（少）

右煉様何モ細末ソ蜜焼酎油テレメンテイナ一ツニ入テ煎

其ノ后残ル上水ヲ入リ能ク攪ニ布ニテコシカスヲ去リ

冷サメテ后ニ玉子ノ黄味ヲ入ルナリ 同能此方ニ又

テレメンテヲ去リ 又ルビンテイナヲ加コロハヲ去リ 生臙脂

○赤古（アリ）

莰ノ水 テレメンテイナ 右ニ色餅ニ入リ交合セ後ニ

玉紙青 二匁 莰油 十匁

右功能

○赤ゝゝ

テレメンテイナ 百目 花ノ水ニテアライ二十水ヲ去リ二十后

（玉子ノ）黄味 三合 玉子紙青 三匁

右三色交合頭ノ涎ニ付ル

○赤古

コムテレメンテイナ 八十目 莰水ヲ入リ洗イ白クナルトキ其水ヲ去

（玉子ノ黄ノ味ノ事）ケーレハンアイレ（四ツ） 此代ニ紙青ヲツカウ サルコヽラ 四匁

赤土ヲカタメテ印判アルモノナリ是ナリハニ五ヲ使フ四匁

タイラセキラアクタ

右テレメンテ工玉子ヲ入リヨクカキ交ナルコーラタイラ

セキラアクタヲ末ソカキ交又子ルナリ

○ロヅフトウリヨミ

明礬 五匁 丹礬 同 信石 同 緑青 二匁 五ト

右已上ノ油ニテ子ルナリ銅ヲ忌腫卵カ燗人ニカ

付テ瘡口ヲ開リ

○ヘレスヒタアル

仙人草 青汁五合 松脂 五十目 胡麻油 少

右ネリ合使フ功膿ヲ吸上ル穴アラハメイノチヤニヌリ
テカスナリ

○バストリ 温性

蘇 五十目 青木葉 同 枇麻子 五匁 タブノ実 十五匁

胡麻ノ油 三十目 チヤン 五十目 蜂 八匁 杜蠣（ボレイ） 十匁

右煉様如常膿ヲ吸悪肉ヲ去リ愈肉ヲ上ケ
愈スニ妙アリ瘡ニ疽何ノ程貼リ行元留ナリ

○赤膏

南蛮茨油 四十目 白蜜 五十目 枇麻子 十匁 蝋 五十目

蘇 八十目 青木葉 三十目 乳香 四匁

右同前ノ剤ナリ

○カミフクトニ

寒性家傳ノ方

唐土 三百目 白乳香 四匁 角石 同 樟脳（本云竜脳） 四十目

白蝋 五十目 胡麻油 二百目

右煉様油ト蜂入リ煮解シ次ニ乳香樟脳入レ攪セ布
ニテ漉シ鍋ヲ下シ唐土ヲ入リ交合セ少シサメカタニ角
石ヲ入交合使フ主治腫物ノ熱ヲ去リ能寒散ス
別テ小児ノ小瘡ニ付テ良シ一切ノ悪湿瘡ヲ治ス
湿毒熱瘡草木疾湯潑火傷下疳ニ付テ良シ大ニ熱ヲ
サマシ腫ヲ押ヘ散ス痛ヲ留メ瘡腫物ノ愈ヲ早クナリ

皇治按スルニ此膏一切瘡腫丹毒下疳便毒
功能阿蘭陀油薬ノ内寒ノ剤腫ヲ押ヘ込
ム所ノ祖ナリ但シ辨テツカフベシタトヘバ小児
頭瘡杯ハ忌ム故如何トナレバ樟脳入リコトニ寒

薬ナレバナリ邪癒ニ宜ク毒附瘡ヲ愈ス
時ハ眼ニ可ワルナリ世ニ謂ル邪癒ヲ愈セバ
眼ニ掛ルト云今ノ如ク涛冷スベキ所ヲバ除
ノ毒ヲ目邪癒ノ熱剤ヲ以テ可治ラバ
攻ニフラトナトヲ付故ニ目ニ掛ル是ハ瘡家
ノ大秘古支ナリナヲ赤湯火湯ナモ右ノ
如ニ初発火気ヲ取ルニハハシリコム者ニ治
ニカシフラニテ急ニスベシ其外寒ク熱ヲ餘メ
可シ療赤草瘡ニハアルイシヲ加ヘハ膿ヲ去リ
痒ヲ留ム下疳ニハハシリコミ赤ニ加付テ吉如是ス
此ハ痔ニモ吉シ童治数年試テ記ス

○赤ち

樟脳（廿匁） 唐土（五十目）

白茨油（五匁）

白蠟（三十目）

右ネリ合使フ但シ堅クハ胡麻油加ヘノ可ナリ将又
樟脳入ル事本方ハ竜脳ナリ一方ニ片脳加モアリ

○ヨツブヤクメ

罌粟子（五匁 水ニテ煎ジ解スナリ） 胡麻（十匁） 信石（十匁）

四十ツ草（十匁）

右ニ味細末ニシ罌粟子ノ汁ニテ煉リ練ルナリ是ハ
何レ所ニテモ切テ取度所ニ付一時ホトド置ニ青色ニ痛
ナリ其ハ石切ト云様ニ切ルナリ然ル何ホト切ト云ヲ
身ニ痛ナク如モヨボヨナキ物ナリ但シ此薬久
シク付置ケバ腐リスキテアシ〇四十ツ草トテ云フハ
偽アリ是マアカ書モ発明セリ蒙一述皆四十ツ草
トハツ草ノ古支トヲホヱアレ死リノ儀ニテナシ五八
ツ草ノ古支ナリ五八草ハ烏蛇ノ古支ナリ服薬ニ
烏蛇入ルトイヘバ何レ俗家ノ分書モ射影入
ル故ニ五八草トハイヘル右陰名ナリ四十ツ草ト云
ヲ読ハ五八ノ四十トテ又十二ツ草トモ云是モ五
トハナラバ十ニツ草ト云モ右ナリ

○アルホシ（寒性）

蜜陀僧（四十目） 銀ノロカス（同） 唐土（同） 卵（タマコ）白味（十箇）

吹屋天上ノホコリ（十匁）（但シ金銀吹〻屋ナリ上井ニアル油煙ノ事ナリコレヲ入ルニハ立毛ノ方ニモヨシ）

胡テ油（八十目） 酢（同）

右酢ト油ト合ヨクセンジ諸ロカス蜜陀ヲ入ヨクヨク研合火ヲハナシ卵白唐ノ土ヲ入又合ス能ハ一功ノ腫物ノ痛ヲ留腫ヲ散ス實ニ便毒ニ吉モ虫蝕ニ白テ吉モ便毒何程色白テモ奇妙ニ神効ナリ右モ是ヲ付テ下ニ薬ヲ用下ニハ阿蘭陀フルカジユカ吉キナリ

○ベルメイリヨ（右同性）

辰砂（五匁） キリンケツ（五十目） 卵ノ黄味（五ツト）

丹（百目） 蠟（三十目） 椰子油（同） 胡〻ノ油（加減）

右ヲ子リ合竹ワリスリムキノ火焼ノ類湯溌火傷ニ吉

○ヨケテルトブ

黄丹（十五匁） 辰砂（一匁） 玉子ノ黄味（三ツト）

カミイチボ（一匁）是ハリヨトケビニノ條下ニ明白セリ蠻ニ云カミイボ和ニ云木綿ノ細末ナリ絨ハ唐木綿ナリリヨトウビニノ条下ニホツリト記置油ニテ薬杯ヲ付ルホツリ木綿トハ違吉又ナリ細末ト意得ベシ

胡〻麻油（三十目）

右ヲ子リ合便諸ノ腐ヲ留膿ヲ吸肉ヲ上ケ愈下疳便毒鳫瘡古キ瘡ニモ一段ニ吉

○赤方

丹（三十二匁）　胡テ油（同）　卵ノ黄ハ味（五ツト）

木綿ノホツリ（紙末十匁）

右煉様使様同前

松脂（五十目）

○赤方

胡テ油（少）　玉子ノ黄（五ツト）

右同前青呉ミ茱ミノ汁ヲ入テ赤可ナリ

○ブラミコ（冷性）

唐土（四十目）　竜脳（一匁）　椰子油（三十目）

白蝋（三十目）

右煉合使熱瘡下疳ニ吉シ熱ヲ持マス痛リ上際居ニ（西皇ヲ云）

○赤方（家傳ノ方之）

軽粉（五匁）　唐土（五十目）　鶏之油（五匁）　白蝋（百目）

椰子油（五匁）　薄荷油（加減）　胡テ油（同）　樟脳（二匁）

右前ニ同シ○又童上ノ回リ此吉ク婦人陰ニ出ル小瘡

吹出物又ハ鼻ノ色赤キ人下疳スリメ所ニモ吉ト

○アマレイラ（温性）

黄蝋（十匁）　黄柏（同）　玉子ノ黄ハ（五ツ）

椰子油（二十目）　赤方ニ胡テノ油モ吉シ

右四味煉合一切臃腫ノ肉ヲ上ケ愈ヘ大ヨク膿
血ヲ吸出スナリ

○亦方

椰子油 四匁　牛ノ油 三匁　乳香 同

萬息麻油 三匁　松脂 四匁
一方ニ松ノ油ハ猪右ニシト

黄柏 四匁
亦右同前

松脂 百目

○オアラ 温性

胡麻油 加減　蠟 百目　雞油 十匁
右飴色ニネルナリ能膿ヲ吸肉ヲ上ル痛止ルナリ

○亦方

乳香 二匁　没薬 同　阿仙薬 二匁

キリン血 二匁　明礬 同　黄蠟 五匁

松脂 十匁　胡麻油 二十五匁　テレメンテイナ 十五匁
右油松脂入リ煎解シテレメン乳香没薬入セニシ
残薬末ダシニ入ルナリ

○ヒメニス 温性

胡椒粉 半斤　古煙草（タバコ） 一斤
右水四升入五合ニ煎シ布ニテコシ蠟百目
鷄油ニ合テ煉堅ル切能瘰癧ニ瘡未破ルかん

前据アルニ付レバ自消ス其ハ外治ニ腫ニ良ニ
ブレイト　寒性
茄子　百个　スヘラビエ　見合　ザニボヲ　切ハリテ十个
右水ニテ煮テ其汁ヲ煉諸押ニモ亦モメニモ吉ニ
亦ヲ
蝸牛　千程　茄子　百个　ハコベ　見合
右同剤
アギリヤ　温性之
鹿焼草　青汁五合　是ハ田カラシト云云　煙草　青汁　同
阿蘭陀ニテアキリヤト云剤書ニ出
椰子油　二十目　蓖麻油　同　枯礬　二匁

丹礬　二匁　蠟　五十目　胡麻油　二十目
右子リ合使フ膿汁ヲ拭吸悪肉ヲ功メイチヤ
ニ吉ニ
ビクルマニ　大温性
五葉松脂　一斤程　丁子　三十目　肉桂　拾五匁
丁香皮　拾五匁　胡麻油　同　椰子油　同
蠟　同
右煉様和ニテ了ルナリ胃ケツキ脚気中風
打折タル処ニ付ル付様ハ下地ヲ木綿ニ而巻
其ハ上ヨリ酒ヲ熱リワカシ用ヲミワス程木綿ノ上
ヨリタメテヽ此薬気不出様ニ入リ置メ布ノ上
綿リ取ノケテハケニテマンベンナリコリヲヘシ其ハ上ヨリ
木綿ニ而巻十日程置テ付替ルナリ食物モ
温ノ物ヲ用禁物ハ冷ノ物血ヲ破物氣ヲ立ナトハ

アミハ病人強リハ下ミ少ク用ベシ弱リハ二銭ホド
用ルナリ

亦ラカ

肉桂 五匁 丁子 同 蠟 同 萬負康油 三匁

斤（コペ）油 二匁

亦右同分

クレイベシ 大温性

椰子油 一合 胡子ノ油 同 真虫ノ真中手ニテ一束ニ切三筋

右三色気ノ不出様ニ火ヲ静ニシ一日煎シ布ニテコシ
滓ヲ去リ四気ノ加減ノ蠟ヲ入煉ナリ是ヲ壱百目ハ節
骨ノ痛オリテ腫タル処ニ何ニテモ痛処ニ炭火ニテ
炒テ此薬ヲ付ヒヨリ養テ風不引様ニシ蒸ナリ骨ヲ不切
筋斗リ切テ不伸処ニ此壱百目ヲ付テ引テ伸テ良薬タ
ハ処ヲ温メ究痔気ニ腫此二色ニハ切ミ煙ノ金ニテ当此壱百目ヲ

付ヨモロ々之腐リモノニ上ロミ

ホツホケリヨシ 温性

萬負廉油 五百七十六匁 蜥蜴 酒ニテ洗イ右四味一ツニ漬煮テ

ナモミノ葉 二撮 ヘヨステセヤアメ 同 川芎 同

ケシヤミ 同 ケシノ葉 同 小茄子ノ葉 同

韵引ノ葉 同 萬年葉 同 イチコ 差メタチ 同

濱芭蕉 同 葡萄酒 少シ セイラ 加減

右様様前ノ二色ノ内ニ入リ煎ズ加減能時布ニテ濾シ葡
萄酒蠟ヲ入リ一切ノ節骨大小痛ニ付ル

モミトケリミヨス 温性

烱三年（一撮本方ハコヱニトロノ花ナリ） 蓬根（同） 椰子油（二合）
胡麻油（同） 麻仁油（同）
右二色ノ薬ヲ此三色ノ油ニ一夜漬置テ翌日煎シ
布ニテ漉シ其油ハ茶碗一盃ニ
蠟（三十目） 萬息香ノ油（同） 松脂（同）
右ノ油ニ是ヲ合テ煉使様諸ノ瘡殊ニ冷寒ノ風湿ヨリ
発ル殊ニ良シ風毒瘡ニハ千ノ油ヲ少ツヽ加テ付ル其ノ后
大査ハトシヲ用テ良
テミニイヨ（冷性）
辰砂（三十目） 竜脳（二分） 蠟（百目） 椿油（百五十目）
右煉様如常ノ折破タルニ吉シ切ニ疵ニ吉シ打テ瘡タルニ
吉シ木綿ニ延テ付ル后大ニ矢ナケテ折タルニモ吉シ
スラニカ

白蛇（三分） 蟬退（五分） 髑髏血（二分） 竜脳（五分）
朱（五分） 白蠟（廿目） 椰子油（十分） 胡麻油（加減）
右煉合草ノ疵下疳火傷破瘡難治ニ付テ能愈
ユサミヒリイト
酒（十二分 本方ハブドウ酒ナリ） 乳香（十分）
小麦粉（十四分） 椰子油（三十目） 人油（之分 十才時 小玉子ノ油使）
（人油ナレバ 傷々功アリ） テレメンテイナ（十五分）
右一方ニテレメンテイナ去ル方モアリ煉様一度ニ入リ能
加減ニイカニモ和ニスルナリ功能ニ疵毒目薬ナリ
切ニ疵打ニ疵骨不ニ疵ニ吉シイカニモ和ラカニシテ鳥
ノ羽ニテ引ナリ和ラキ早ナリ愈ルナリ疵初
中后付テ吉シ疵不ニ痛ソコニ腐不入ヨリ愈ス

切落タル並ニ疵ニハ切口ニ能クヌリ付小鍼ニテ縫テ吉シ

○カラアフトン（温性）

丁子油（三匁）茴香（二匁）肉桂（五匁）カモメリ油（同）

ヲヽリヨレリヨケロシ（同）テレメンテイナ（十匁）

白蠟（三十目）胡麻油（加減）

右煉様如常気腫ニ腫瘍ニ兆ハ塲冷腫ニ付テ吉

○ヤオモホ

黒草ノ青汁一升　椰子油（三合）胡麻油（二合）

蠟（一斤）

右一ツニ入リ煮立水気ナキ様ニシテ煉ナリ瘡ニ折ノ

膿リタリ愈ス

○バイヒトン

油（八合）蠟（十五匁）松脂（三十目）チヤン（十五匁）枇子（十匁）

丹礬（五匁）象牙（ゾウゲ）（三匁但シ後ニ入）カミイホ（三匁）

仙人草汁（一合）青ヨモ草汁（一合）

右十味子リ合使フ能ハ膿ヲ吸肉ヲ切能愈ス此膏

薬ハ南蛮阿蘭陀ノ人渇手テ使膏目ナリ但

始有方之

○阿蘭陀油膏薬

キリン血（三匁）乳香（同）没薬（同）肉桂（同）

胡椒（少）赤貝ノ霜（一匁）

右ホトトナリ但胡椒ハ少シ加減アルベシ是ニ唐蠟白メ
油入ヲ子ルナリ痔ニ用ルトキハ猪油加ヘテ吉煉テ六
ケシキ小瘡西洋瘡ニ付テ妙アリ

○竒香油　家傳
唐土　二十目　唐白蠟　二十七匁　竜脳　四匁
椰子油　十匁　白檀　十二匁　油　六十目
右白旦油ニ七日浸シ煎シ布ニテコシ残薬味入煉之

○南蠻白竜膏
白メ油　四十目　唐白蠟　同　椰子油　三匁
蛇骨　同　（梅美シ）竜脳　一匁　香油　（カルナリ）　二十目本方ハホルト

○ア゜リテボル子ル
白蠟　二十目　竜骨　三匁　（玉乳香使フ）マステキス　同
（唐ノ玉ノ事少シ残スリ合テ）セルウス　五匁　（○竜脳ノ事ナリ）ホル子ルスカンフル　壱匁　（生脳ノ事）カンフル　三匁
（胡子ノ油作ス）アセトウナノ油　六十目　金バク　十枚
右子ル方油蠟煎シ解テ竜骨ヲ入リ鍋ヲ下シ乳香
唐ノ玉ヲ入リマセ合セ一時程後ニ右油ノ内少シ残ヲキ
竜脳キンハクヲ入リスリ合スルナリ
印形疵ニ吉シ下疳ニ吉シ小瘡ニ吉シ古キ瘡毒ニモ
ニモ吉シ竹第一萬ニ痫ミ膏ナリ○下疳ニハ真綿ヲ幅
一寸程ニ長サ五寸程ニ切リスリイタシ右ノ右膏ヲ包
美シナリ

○ロサートボル子ル
ホルトカルノ油　四十目　石膏　八匁　朱　一匁五分

黄ハ蝋 二十目　キリン血 二ノ匁　竜脳 五ト

右ヲ子ル方油蝋ヲ入煎解シ鍋ヲ下ニ石ニ當ヲイリ
冷タル時キ朱竜脳ヲ入マゼ合セノ后キリン血ヲイリ
煉シ切疵下疳ノ腐ヲ留急スナリ水瘡小瘡ニ
モ吉シヤケドニモヨシ

デレイトシ

錫ノ灯箔 百六十六ノ匁　唐土 八十三ノ匁　ホルトノ油 二百二十目
酢 二百五十目

右酢ト油ト一リニ入リタギラカシ唐土呂カスヲ紙
細末ソ入子ルナリ
切疵一切ノ散ヒ大薬ナリ

マルフヒカニマツトシ

花油（ロウリガリ） 百十匁　白蝋 三十目　唐土 四十目　竜脳 貳ノ匁
麝香 一匁五分

右蝋ヲ煎シ解シ花油ヲ入リ鍋ヲ下シ唐ノ土
麝香竜脳ヲ入リ子ルナリ
腫小瘡ニヨシ下疳ニ吉シ是ハ外何ニテモ熱生ノ物ニ吉シ

ステベリシ

ホルトカルノ油 八十目　小茄子 同　白蝋 百二十目
唐土 四十目　枇テ子 同　鉛ノ焼返シ 十ノ匁

右枇テ子ト小ナスト鍋ニ入リテ子ルモ外煉様
常ニ同シ
切疵ヨリ咲ナリ瘡ニモヨシ故ニ和ナル時膿ヲ
依テ疵ニモ良シ瘡後癒不膿ソ痛有ルニ付テ吉シ

○アセイテ

茴香（ウイキヤウ）ノ青汁 一合　イノシトノ青汁 同

椰子油 同　葛阜蘇油 同　蠟 少シ

右イカニモ和ニ子リツボニイリヨキツカケナリ

能金瘡ノ痛ヲ能止ル湯火傷ノホトヲリ

ヲトルニ妙ナリ

○フラシト

蠟 三十三匁五分　ホルトカルノ油 百目　丹 二十三匁五ト

右蠟ヲ煎解シ其後丹ヲ入リ鍋ニホル土カル油ヲ入

能一切ノ焼人ニ吉シ

デカルニテル

没薬 五匁　乳香 同　玉乳香 同　松脂 同

阿魏薬 三匁　阿蘭陀サフラン 三匁 右各細末ス

ホルトカルノ油 四十目　蠟 三十目

右蠟油ヲ入リ煎ニ解シ残ル六味ヲ一度ニ入

少シ温メ木綿ニテコシカスリ去ル

コムテレメンテイナ 十五匁 右ホ三ツニメ　キリン血 五匁 細末

牛黄 細末三匁　白蜜 十五匁 右二味冷テ後ニ入ルナリ

卵ハ黄ハ味 五ツト 此玉子ハ後ニ入ナリ 鍋ニテ 枝ノ上ニテ 攪ヲコス

如ク右膏ヲ木棉ニ伸 交ト 水

卵能ハ肉ヲ上ニ痛ヲ留メ能膿ヲ吸腐リヲ留メ色ヲ

能久下ニ痔ニモ見合用其外癰ニ折ニ瘻瘡金瘡又ハ

瘡毒附骨ニ疽便毒ノ一切ニモ奇ニ自無是時気効ニ
ニモナルナリ此膏ハ素阿蘭陀醫メストルエイロム
ノ秘方ナリ近来ニ至テ甚效猶林氏阿蘭陀人
ヨリ妙功アル故所々門人ニ傳ス

青葉膏

青木葉　中碗ニテ三盃
昆麻子ノ葉　同中碗ニテ三盃
車前草　同三盃
青煙草　同三盃
萬負麻油　同
胡麻油　同
蠟　三十目

右草ノ分ハ本方ハ清汁ナリ略ソ煉ニハ胡麻油マニテ
イカナ鍋ニ入リ右草ヲ大カニ尺揃リ刻ミ入
テ后蠟ヲ入ルナリ去蠟不入先キニ布ニテコシ
カスヲ去右油萌黄ノ色ニナリタル時蠟ヲ入ルナリ
功能平和ナル膏ナリ吹出物ニ出ザルニ吉シ痔疾下
疳ニハ初発カシラフトニハシリコム合付留ナキニ神効ヲ
和ルニハテキステイビニ此膏ヲホトニ合ニ付テ吉シ将又

膿和ク和ラクルニ吉シ是ヲ散シ薬ニ付ル事モアリ
重上ノ曰ク此膏痔一切ノ薬ナリト目利モ家傳ニハ皆
同用ナリ萬負麻去リ椰子油ヲ入ルナリ但シ是ハ
椰子油ノ代ニマシテノイカ入ルナリ椰子油ナキハ之痛留
ル所ニ至テハ功能角別ナリ

平肌膏　性平

萬負麻油　各ホド
蠟　加減次第ニ目入ルナリ
胡麻油
紫檀　紫色ニナル程入べし

右イカニモ和ラカニ煉ナリ功能ハ下疳痔疾ノ之痛
ヲ和クルニ用此方根之他流ノ方ナリ大明流
杯ニハ梅膏目迚下疳痔疾ニハ此膏不用ト云
事又無シ成程外科正宗回春ホニモ有方ナリ
但シ阿蘭陀流ニハ皆ノ人有レ共只ニ痛ヲ取ニ斗ニ草
ノ細末ヲ加テ使フ是ハ功能有ル方カモ知子トモ
童治未考

追加

テヤルテイーヤ

松脂　拾錢　枚脂　五セン　クシロク　六十錢　蜂　四十錢

ムカキヌニ油

右蜂ムカキヌニ松脂三味一二度ニ入解ニ布ニテコシ殘ニ味ヲ入

レイブんゲランス

蓖油　六十目　セイラアルト　三十二匁　椰子油　六十目

（白蜂ノコト）セイラマレイラ　十二匁

右一ツニ入能加減ニ煉ナリ
功能冬ノ月ヒビアカヾリ功レタルニ塗リテ吉ロシ

ブランコ

麝香　五ト　亀脳　一匁五ト　唐土　六十目　鑞　五匁

大楓子油　五匁　胡テ油　同

右油蜂煎ニ解ニ火ヨリ離ニ未凝程ヲ入ルルナリ

ステベクン

（ソナレ松ノ脂）ゴムセ子イフん　四十目　（金ノ竹箔）レツタリキリヨム　同

角石　二十目　（サクロノ脂）カれハヌニ　三匁　マステキス　同　メラ　同

瑚珀　三匁　ホれトノ油　七十目

煉ニ油蜂ヲ入リ煎ニ解ニ鍋ヲ下ニ未凝程ヲ入ルルナリ

油不入テキステイヒノ方

玉子黄八ツ　玉乳香　五錢　テレメンテイーナ　二十錢

右テレメンテイーナヲ器ニ入花水ヲ入イクタ度モ研ホシテ
スリ合セテレメンニ白クナリタルトキ水ヲ去リノコルニ味リ

ヘリ交合モツカリ頭其外一切胃返中瓶ニハ何モ是
ヨツカリ既時モハチヱ不通ニハ陸入テキス白テモ吉シ